



## ヴァルト芸術監督からのメッセージ

60年前の1955年、ウィーン少年合唱団は初めて日本公演に招待されました。それは二つの文化の出会いとなったすばらしいツアーであり、合唱団の少年達、カペルマイスター、マスコミ関係者等、ツアーに係わったすべての人々にとって忘れえぬ思い出となりました。また当時コンサートに来てくださった観客の皆さんも同じように感じられたと聞き、非常にありがたいことと思っております。

あの第一回日本公演は、ウィーン少年合唱団の長い歴史の中でも確かに一つの画期的な出来事でした。あれ以来、日本は私たちの第二の故郷となり、毎回この国に来ることを心から楽しみにしているのです。

この特別な記念の年のツアーでは、懐かしい思い出を辿る歌とともに、新しい歌もお届けいたします。

皆さん、是非私たちのコンサートにいらしていただき、そして一緒に60周年を祝いましょう!

ゲラルト・ヴァルト (ウィーン少年合唱団団長、芸術監督)



写真提供: NHK



## ウィーンの象徴、音楽大使として、世界中の人々の心を癒す天使たち

ウィーン少年合唱団の創立は1498年。巨匠・トスカニーニが彼らのコーラスを評して『天使の歌声』と命名したことで有名。世界の数ある少年(少女)合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇る。来日公演は人気を博し、毎年、各地で完売公演が相次いでいる。10歳から14歳の約100名のメンバーは全員アウガルテン宮殿で生活し、ハイドン、モーツァルト、シューベルト、ブルックナーという合唱団にゆかりのある作曲家の名がついた4つのグループに分かれて活動。ウィーン国立歌劇場でのオペラに出演するなど、ウィーン・フィルやウィーンを代表するオーケストラ、アーティストとの共演も多数。日本公演では、宗教曲などのレパートリーのほか、日本国内で人気の楽曲を歌い、その清らかな声は多くの感動を呼び覚ましていく。近年では『ひこうき雲(映画「風立ちぬ」主題歌)』『Let It Go(映画「アナと雪の女王」劇中挿入歌)』『手紙〜拝啓十五の君へ(アンジェラ・アキ)』『ウィ・アー・ザ・ワールド』『世界に一つだけの花(SMAP)』『上を向いて歩こう』などを披露。また、来日時には多くのメディアで取り上げられるほか、日本のテレビ・コマーシャルに起用されるなど、知名度の高さは群を抜く。東日本大震災発生直後には、ウィーンにて史上初の全4グループ合同演奏によるチャリティ公演を行い、被災地支援を行った。その後も被災地復興を願い、復興支援ソング「花は咲く」を全国各地で歌い、日本中が感動に包まれた。

来日60周年となる2015年はブルックナー組が来日。今回は初来日のプログラムを意識したAプログラム「軌跡」、そして未来への想いをこめたBプログラム「未来へ」の2つのプログラムを披露する予定。

## 2015年 日本公演

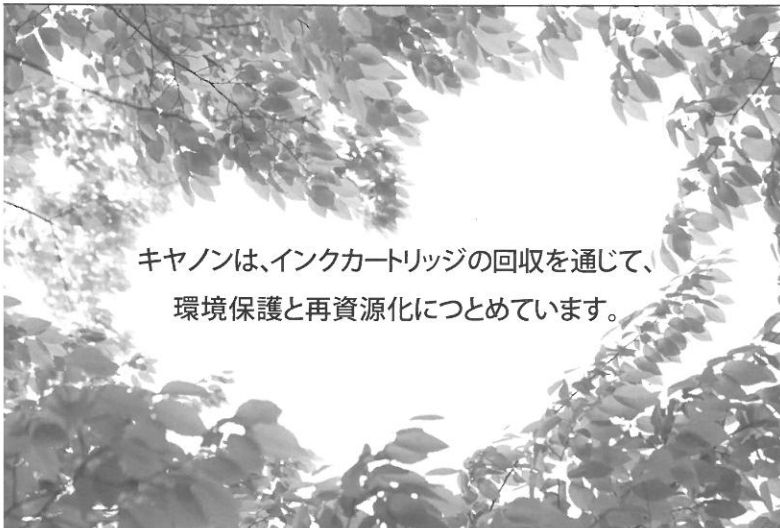
### [Program A] 軌跡 ～初来日へのオマージュ～

- |                            |                          |
|----------------------------|--------------------------|
| デュモン: サルヴェ・レジーナ            | ウェルナー: 野ばら               |
| オルフ: おお、運命の女神よ (カルミナ・ブラーナ) | ブラームス: 『12の歌とロマンス』より「花婿」 |
| シューベルト: 天の女王               | 岡野真一: ふるさと               |
| モーツァルト: ラウダーテ・ドミニム         | 菅野よう子: 花は咲く              |
| メンデルスゾーン: 主をほめたたえよ         | アーレン: 虹の彼方に(ピアノ・ソロ)      |
| モーツァルト: 汝により守られ            | アバ: サンキュー・フォー・ザ・ミュージック   |
| シューベルト: アヴェ・マリア            | ロジャース:                   |
| フォーレ: ラシーヌ賛歌               | 『サウンド・オブ・ミュージック』より       |
| ヘルベック: しもべらよ、ともに歌え         | “ひとりぼっちの羊飼い”             |
| M. シューパー: ガムラン             | “エーデルワイス”                |
| J. シュトラウスII: ウィーン気質        | ヨーゼフ・シュトラウス:             |
| J. シュトラウスII: 雷鳴と稲妻         | 水兵のポルカ(ウィーン少年合唱団、初披露)    |
| オーストリア民謡: 羊飼いの女            | J. シュトラウスII: 美しく青きドナウ    |
|                            | 他                        |

### [Program B] 未来へ ～日本への祈り～

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 『ピエ・カンツィオーネス』より     | ジブシー・キングス: ボラレ         |
| “喜びたまえ”             | ロッシェニ: 猫の二重唱           |
| アイブラー: サバの人々は来たる    | マイケル・ジャクソン: ヒール・ザ・ワールド |
| ブーランク: アヴェ・ベルム・コルプス | P. ウィリアムズ: HAPPY       |
| ロイド・ウェッパ: ピエ・イエズ    | 岡野真一: ふるさと             |
| モチニク: アヴェ・マリア       | 菅野よう子: 花は咲く            |
| クラトホヴィル: 神を喜びたたえよ   | ジー・ツィンスキー: ウィーン、わが夢の街  |
| たたえまつれ              | J. シュトラウスII: 皇帝円舞曲     |
| ブルックナー: 真夜中に        | J. シュトラウスII:           |
| シューマン: 流浪の民         | トリッチ・トラッチ ポルカ          |
| エルガー: 雪             | 他                      |
| C. ベック: ピンク・パンサー    |                        |
| モリコーネ: 私の空想の中では     |                        |

※ 曲目・曲順は変更になる場合がございます。曲目の詳細は後日発表致します。



キヤノンは、インクカートリッジの回収を通じて、環境保護と再資源化につとめています。



### ● ベルマーク運動による回収

キヤノンでは、環境保護と教育支援活動の推進を図るために、使用済みのカートリッジの回収を通じてベルマーク運動に協賛しています。

### ● インクカートリッジ里帰りプロジェクト

インクカートリッジの回収から再資源化までのリサイクル活動をプリンターメーカー6社と日本郵政グループが共同プロジェクトを推進しております。

